

授業科目 発達障害系治療学実習

【担当教員名】 押木利英子 立石 学		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期：後半	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
<一般目標：G I O> 実際の脳性麻痺児の評価、問題点、治療計画、運動療法実施までを、シュミレーション実習と臨床実習でおこない、基本的な発達障害系理学療法技術の技術を教授する。					
<行動目標：S B O> 1 正常運動と異常運動を見分けることができる。 2 適切な評価方法を選択することができる。 3 運動発達に関する知識を評価に応用できる。 4 動作分析ができる。 5 評価結果を治療プログラムの立案に応用できる。 6 治療プログラムに基づいて基本的な治療が実施できる。 7 子どもに対応する時の態度を理解し実施できる。 8 家族の理解と協力を得る必要性を学ぶ。 9 患児のQOLを常に考える習慣を身につける。 10 グループ発表ができる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法、担当教員		
1	オリエンテーション	1, 2	講義 押木		
2	シュミレーション実習； 実際の脳性まひ児の状態をビデオ、スライド等で観察し、それを分析、評価する。 それに基づいて治療プログラムを立て、疑似患児を演じることと、疑似患児を治療することを実習する。グループ学習と実習を中心に行う。	1～6	講義、グループ実習 押木		
3					
4					
5					
6					
7	脳性まひの評価と治療実習； シュミレーション実習でおこなった患児を、リハビリテーション病院で実際に、動作分析、評価、治療計画に基づく治療を実習する。グループ学習と実習を中心に行う。	1～9	臨床講義、実習、 グループ実習 押木 立石		
8					
9					
10					
11					
12	討議とまとめ	10	グループ実習 押木、立石		
13					
14					
【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞	
教科書	子どものリハビリテーション医学	神内一保・安藤徳彦	医学書院	1999年	9500円＋税
	写真でみる乳児の運動発達	木下孝子・中村 勇	共同医書出版社	1998年	5500円＋税
参考書	基礎運動学 第5版	中村隆一・斉藤 博	医歯薬出版	2001年	6700円＋税
	理学療法評価法	松沢 正	金原出版	1998年	6200円＋税
	脳性麻痺の類型別運動発達	カレル&ベルタ・ボバス	医歯薬出版	2001年	2550円＋税
	乳児の発達のみかたのエッセンス	吉岡 博	診断と治療社	2001年	1400円＋税
その他の資料	プリント、他				
【評価方法】 出席、レポート、発表、その他		【履修上の留意点】 1 実習場所に適した服装で参加のこと。 2 患児とご家族とリハビリテーション病院の協力のもとで、この授業が成立します。積極的な授業態度と自主学習を望みます。			